

マンガ研究の最先端を学ぶ！

星槎道都大学美術学部デザイン学科主催

ジャクリーヌ・ベルント先生講演会 「欧洲でのマンガ展：近年の動向」

ジャクリーヌ・ベルント
Jaqueline BERNDT



1963年ドイツ生まれ。1991年に美学博士号取得後、来日。立命館大学と横浜国立大学の専任教員を経て、2009年度以来京都精華大学マンガ学部教授（理論系）。2017年度以来、スウェーデン・ストックホルム大学日本学科教授。芸術学・メディア美学の視点からマンガ研究に携わる。『The Cambridge Companion to Manga and Anime』（2024年）の編・共著者であり、オープンアクセスのブック・シリーズ「Comics Studies: Aesthetics, Histories, Practices」（デ・グリュイター）および「Stockholm Media Arts Japan」（ストックホルム大学出版局）の編集に携わる。さらに、日本国際交流基金のために海外巡回展「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」（2016年～）、チューリッヒのリートベルク美術館のためのマンガ展（2021年）を企画・監修した。

日時

2026年1月30日（金）13:00～15:30

※終了後、2501教室でベルント先生を囲んでの茶話会を開催します！
(15:30～16:30)

会場

星槎道都大学 2号館 2402教室

使用言語

日本語

主催

星槎道都大学学内共同研究
「大学におけるマンガ教育の可能性と地域連携
～大学・地域・国際的実践をつなぐ教育研究拠点設立の基盤研究」
(研究責任者：竹内美帆)、星槎道都大学美術学部デザイン学科

※参加ご希望の方は、事前に下記フォームよりお申込みください
(先着50名、2026年1月28日締め切り)
受付フォーム：<https://forms.gle/R1q87TbHG9zTAo4S9>

右にあるQRコードからもフォームに飛ぶことができます→

問い合わせ先：竹内美帆（星槎道都大学美術学部デザイン学科准教授）
takeuchi-miho@seisa.dohoto.ac.jp

